

# 電子出版でビジネスを 加速する方法

---

Mr.G

# 本日の内容

---

- 電子出版とは
- 電子出版のキヤツシュポイント
- 電子書籍を作る流れ
- 売れる電子書籍にするポイント
- 出版後にするべきこと

# 電子出版とは

---

- 文字や画像、音声データなどをCD-ROMなどの記憶媒体に記録したり、インターネット上でデータとして出版すること。
- 電子出版するメリット・デメリット
- 電子出版ならamazon(KDP)
- 電子出版の現状と未来

# KDP (Kindle ダイレクト・パブリッシング)

---



# 電子出版のキヤツシュポイント

---

- その1 印税収入
- その2 アフィリエイト
- その3 自社商品の宣伝
- その4 出版代行業
- その5 プロデュース業

# その1 印税収入

---

- 販売価格の35または70%の印税(Kindleの場合)
- 35%の場合最低販売価格は99円
- 70%の場合最低販売価格は250円

※1500円の紙の本と250円の電子書籍を比較

$$1500 \times 0.1 = 150\text{円}$$

$$250 \times 0.7 = 175\text{円}$$

## その2 アフィリエイト

---

- 記事の中で商品の紹介をする
- ハウツー、ノウハウ、レビュー系の本と相性がいい
- セールスライティングが重要

## その3 自社商品の宣伝

---

- 自社の商品、サービスを書籍の中で紹介する
- 売り込み臭くならないように
- 利益の拡大が見込める
- 見込み客リスト獲得も可能

## その4 出版代行業

---

- 出版したい人に対して、一連の作業を代行する  
パッケージサービス
- 執筆、表紙作成、書籍データ作成、KDP登録作業など
- 類似サービスがすでに増えているため、ブランディング、実績、付加価値が重要となる
- 将来的には、出版社ポジションを狙う

## その5 プロデュース業

---

- 顧客のビジネスに合わせて、必要なものを一式提供する。電子書籍以外のものも含まれる
- 提供できるノウハウなどがある顧客におすすめ
- 企画力が重要
- 例:コンサルタントプロデュース

# 電子書籍を作る流れ

---

- ステップ1 出版の目的、テーマを決める
- ステップ2 執筆し、EPUBデータ化する
- ステップ3 表紙を作成する
- ステップ4 KDPに登録する

# Tips

---

「しっかりと学ぶべきものと、  
ポイントだけ学ぶべきもの」

# 売れる電子書籍にするポイント

---

1. 目立つ表紙
2. 読みたくなる具体的なタイトル
3. ランキング上位を狙えるカテゴリー選び
4. 興味を引く内容紹介
5. Amazonの各種プロモーション機能を活用する
6. 価格のチューニング

# Amazon内におけるプロモーションと販促

## プロモーションと販促

本を出版したら、読者を増やすために本の販促を行います。メールや Web サイトなどを使って本を宣伝するほかに、以下の表に示すプログラムをご利用いただけます。

プログラム	内容
著者セントラル	著者ご自身や作品に関する最新情報を、何百万人もの読者と共有することができます。
Amazon での広告	KDP の電子書籍を宣伝するための広告枠を購入できます (日本ではサポートされていません)。
無料キャンペーン	電子書籍を一定期間無料で提供できます。
Kindle Countdown Deals	Amazon.com および Amazon.co.uk で販売される本に対して、カウントダウン形式で期間限定の割引を提供できます。
Kindle 本の予約注文	電子書籍の配信日の 90 日前から注文を受け付けるようにします。
電子書籍のギフトおよび他の人のための購入	ソーシャル メディアでプレゼント企画を実施したり、イベントで読者に本を進呈したり、ニュースレターの購読者に本を送ったりすることができます (日本ではサポートされていません)。
Kindle 本のレンタル	本を購入した読者が、その本を一定の期間中他の人に貸し出すことができます (日本ではサポートされていません)。
Kindle Instant Book Preview での共有	Kindle 本の無料レビューへのリンクを共有できます (日本ではサポートされていません)。
サンプル閲覧機能	興味を持っている読者に、本の一部を見せることができます。

**注:** サードパーティの Web サイトやその他のサービスを利用して本の販促活動をすることは特に問題ありませんが、それらのサイトで用いられている販促戦術についてはよく確認することをお勧めします。Kindle の出版サービスや Kindle の各種プログラムを不正に操作するような販促戦術がとられていないことを必ず確認してください。"投資収益を保証" のような宣伝文句を掲げているサイトは利用しないことをお勧めします。Amazon では、出版者の全世界に向けた販促活動を支援していますが、同時に、Kindle 出版サービスの不正な操作を防ぐための取り組みも行っています。

**出版者の介在による不正購入:** Kindle の各種サービスを意図的に操作しようとするアカウントからの本の購入/貸し出し行為が認められる場合は、その本を出版したアカウントの停止や、ロイヤリティ獲得資格の消失といった措置をとらせていただく場合があります。

# 出版後にするべきこと

---

1. 自分の媒体、SNSで告知
2. 悪い評価をされたところを改善
3. レビュー集め
4. 次のステップへ